

平成 28 年度一般社団法人日本家政学会中部支部第 3 回役員会議事録

日 時：平成 29 年 2 月 18 日(土) 16:40～18:00

場 所：椋山女学園大学現代マネジメント学部棟 101 会議室

参加者：東、和泉、大藪、尾島、岸本、阪中、長島、西田、平林、増田、間瀬、宮坂、室、
辻（福岡代理）

記 録：宮坂

議 事：

I. 報告事項

1. 理事会報告 【I-1】

東支部長より資料に基づいて、平成 28 年度第 4 回（通算 466 回）理事会について報告がなされた。

- ・学会賞授賞者に小川宣子先生（中部大学）が選出された。
- ・中部支部 平成 28 年 9 月 24 日～平成 29 年 1 月 6 日の間の入会者数 1 名、平成 28 年度末退会者数 7 名で会員数は減少傾向が続いている。

2. 平成 28 年度若手の会主催公開講演会について

本日（平成 29 年 2 月 18 日（土）9:30～12:00）、椋山女学園大学において「女性活躍推進時代のワーク・ライフ・バランス」というテーマで公開シンポジウムが開催され盛会であった。名簿記載の参加者数は 64 名（会員 30 名、非会員 34 名）。

なお、今回の講演会は分野を問わず若い世代が関心をもちやすいテーマで良かったが、一方で、パネルディスカッションでは、全員が同じ方向（一定のライフスタイルを支持）で発言していたので、異なる立場の人もパネリストに招くなど、多様性への配慮も必要との意見も出された。

3. 平成 28 年度家政学関連院生・学生研究発表会について

本日（平成 29 年 2 月 18 日（土）13:10～16:10）、椋山女学園大学において院生・学生研究発表会が開催され、12 題の報告があった。参加者数は約 50 名。

食物系の発表が少なかったが、原因としては管理栄養士の国試の日程との関係で管理栄養士養成関連学科の学部生の報告が減少していることが考えられる。

4. 平成 29 年度中部支部大会（於 仁愛大学）について 【I-4-1】【I-4-2】

尾島実行委員長より資料に基づいて、第 62 回大会概要案の報告がなされた。開始

時刻を含めたスケジュールについては、大会実行委員に一任することとなったが、開始・終了時刻ともに早めの方が望ましい、一般公開講演会では学生を動員できるように工夫していただきたいなどの意見が出された。

5. 平成 28 年度事業報告（現状報告）について 【I-5】

東支部長より資料に基づいて、総会、第 61 回大会、研究活動、若手の会、研究助成、役員会、役員連絡会などの活動について報告がなされた。

なお、家政学関連院生・学生研究発表会の参加者数、研究助成（1）中部支部論文奨励賞授賞研究（平成 28 年度掲載論文が選考対象となるため、次年度選考）、（3）中部支部院生・学生発表奨励賞授賞研究（本日役員会の協議事項）について追記することが確認された。

6. 平成 28 年度会計報告（現状報告）について

和泉会計幹事より資料「平成 28 年度収支予算・決算書」に基づいて報告がなされた。決算が完了していないが、約 12 万円程度の赤字となる見込みである。

7. 平成 28 年度若手の会活動報告（現状報告）について 【I-7-1】【I-7-2】

社会員（福岡代表代理）より、ミーティング 2 回、勉強会 2 回、一般公開シンポジウム 1 回が開催されたことの報告がなされた。

8. 平成 28 年度第 2 期活動助成報告について 【I-8-1】【I-8-2-1】【I-8-2-2】

東支部長より資料に基づいて、平成 28 年 10 月 29 日開催の一般公開講演会ならびに本日（平成 29 年 2 月 18 日）開催の若手の会主催一般公開シンポジウムに関する活動助成を申請したことが報告された。本日の一般公開シンポジウムについては、速やかに報告書を提出する必要があることが確認され、関係者に協力の依頼があった。

7. その他

特になし

II. 協議事項

1. 平成 29 年度第 1 期活動助成申請について 【II-1-1】【II-1-2】

第 62 回大会（平成 29 年 9 月 2 日仁愛大学にて開催予定）の一般公開講演会の経費を活動助成に申請することが確認された。申請書の作成について尾島実行委員長に依頼がなされた（見積書も添付）。

2. 日本家政学会誌「シリーズ『助成企画』」について 【Ⅱ-2】

東支部長より、新しく学会誌に掲載される「シリーズ『助成企画』」に、本日の講演の内容を掲載してはどうかという提案・説明がなされ、若手の会に対し、講師の意向の確認が依頼された。

3. 平成 29 年度事業計画について 【Ⅱ-3】

東支部長より、資料に基づいて提案・説明がなされ、以下の変更を行うことで承認された。

- ・役員選挙の実施を追加
- ・若手の会の活動を、ミーティング 3 回、勉強会 2 回とする。一般公開シンポジウムを中止し、「講習会＋交流会」を実施することとする。（「講習会＋交流会」は必ずしも家政学関連院生・学生研究発表会と連動して開催する必要はない。また、助成申請については、支部活動活性化サポート申請を利用することを念頭におく。）
- ・公開講演会の開催は支部大会時のみとする。
- ・家政学関連院生・学生研究発表会は単独で開催する。
- ・第 1 回役員会の会場を椋山女学園大学とする。

4. 平成 29 年度予算案について

和泉会計幹事より、資料「平成 29 年度収支予算（案）」に基づいて説明がなされた。以下の点について変更が加えられることとなったため、予算案を修正する必要性が生じた。

- ・役員選挙の返信用封筒送料を通信運搬費に上乗せ、選挙用封筒代を消耗品代に追加
- ・若手の会活動費 講演会開催経費を講習会開催経費へ変更

なお、ホームページ管理費は移行期であるため計上しておくことが確認された。また、予算（案）の確定については、東支部長と和泉会計幹事に一任することが承認された。

5. 平成 29 年度若手の会の活動について 【Ⅱ-5】

辻会員（福岡代表代理）より資料に基づいて説明と提案がなされ、以下の通り承認された。

- ・勉強会 2 回、役員ミーティング 3 回を開催する。
- ・公開講演会は中止し「講習会＋交流会」とする。講習会は、研究に関するスキルアップを目指す内容などとする。また、講習会への参加は若手の会メンバーに限定しない。
- ・講習会開催については、支部活動活性化サポート申請を検討する。

6. 日本家政学会パンフレット支部紹介について 【II-6】

写真を若手の会の活動写真に差し替えることが承認された。

7. 中部支部院生・学生発表奨励賞について

平林選考委員会委員長より、選考委員会にて厳正な審査を行った結果、以下の2報告に院生・学生発表奨励賞授与することが提案され、承認された。

・牧野真奈美氏（岐阜女子大学）「洗濯によるしわ外観の形態安定評価」〈共同研究者：森俊夫氏（岐阜女子大学）〉

・住田梨奈氏、（椋山女学園大学）「食物アレルギーに関する学生の認識と教員養成課程における指導について」〈共同研究者：室雅子氏（椋山女学園大学）〉

なお、選考委員会の審査にあたっては、過去の授賞歴等もふまえて柔軟に選考することが確認された。

8. その他

特になし。

以上